

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 7 月 22 日 (18 : 00~18 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 日高・上園・三森・奥村・サトウ・本田・山田・武田・河野・高橋・保坂・花島・加賀 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	3 人	人	13 人

前回の改善計画	
情報の発信側と受信側、共に意識を持って【情報を得る】【情報の書き換えを担当職員がおこなう】を連絡ノートなど通して行ない、各自努力する。初回利用時の情報共有も記録にしっかり残すこと意識づけ、次回利用につなげて行く。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
職員全員が連絡ノートなど確認し、情報を共有する事は職員や日によって差がありました。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	10			13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	9	1		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	7	2		13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	8	1		13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ブルーオーシャン(PC 用記録ソフト)や連絡ノート申し送りで情報を確認し利用者の情報共有ができています。利用者さんがまだ慣れていない時期には本人の不安が無いように積極的に声かけしてコミュニケーションをとり、気遣いをおこなっております。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	利用開始までの期間が短い(緊急等)ことが多く、本人のニーズについて情報共有が難しかったです。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	気づいたことをノートに記入し発信していき、読んだ職員は確実にサインをしていく。また、職員間で声をかけ合い情報共有をすすめていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 16 日 (18:00~18:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 日高・上園・三森・奥村・サトウ・本田・山田・武田・河野・高橋・保坂・花島・加賀 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10人	3人	人	13人

前回の改善計画
ケアプランに意識を持ち、プランを活かした関わりが持てるように、報告・連絡・相談の強化と会議の場に意見を持ち寄りケアの統一支援に向けて取り組む。「報告・連絡・相談」は主観的か・客観的か、事象を注意して区分をして実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果
日々の報告・連絡・相談は出来ているが、支援の統一には時間を要している。ケアプランへの意識は職員間で差があり、活かした関わりができていないこともある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		10	3		13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	3		13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		9	4		13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	9	2		13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご利用者本人の目標、ゴールについて ユニット会議や ADL カード・個人情報により確認することができる。日々の関わりやコミュニケーションを通して関わった内容や意見を会議などで出し合いご利用者さんの状態にあわせたケアができる。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	意見交換をする場が少なく振り返りができておらず、プランやゴールの把握に職員間で差がある。日々ご利用者さんの状態が変わる中で本人の当面の目標「～したい」を目指した関わりは出来ていない事がある。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	会議録や連絡ノートには必ず目を通してその中での疑問点などは自発的に発言・質問しご利用者の目標を把握する。 ケアプランを各自で確認し、職員間で統一した目標を理解する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 8 月 16 日 (18:00~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 日高・上園・三森・奥村・サトウ・本田・山田・武田・河野・高橋・保坂・花島・加賀 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	5人	人	13人

前回の改善計画	ケアなど忘れがちな部分は各自 ADL カードや会議録等で情報確認をして行き、周知不足の改善につなげる。ご利用者との関わりの中で情報量を増やし生活支援にもつなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	各自で会議録・連絡ノートで情報収集し、職員間で声をかけ合い確認している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		6	7		13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	6	4		13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		10	3		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	10			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	10			13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
状況や体調の変化は日々の関わりの中で観察し、気づき・朝礼やミーティング等で発信し、それに合わせた支援が来ている。その情報を職員間で報告し合い、一人一人に合わせた食事や排泄などの支援につなげている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
発言が出来ない利用者さんは問題が表面化しにくく、本人の声にならない声は言語化出来ていない。コミュニケーションや観察不足により、細かなケアの把握や以前の暮らし方の把握ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
生活環境や状態を把握する為に、コミュニケーションを図り、ケアプランや ADL カードを確認していく。変更時は各担当が情報発信をする。ご利用者一人一人をよく観察し、発言ができないご利用者さんの気持ちを組み取っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 14 日 (18:00~18:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 日高・上園・三森・奥村・サトウ・本田・山田・武田・河野・高橋・保坂・花島・加賀 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	2 人	人	13 人

前回の改善計画
ご本人からの聞き取りだけでなく、ご家族・介護者との関わり(送迎や訪問時・行事参加時等)から、これまでの生活スタイルや地域資源の情報を得て把握する。また、地域行事や各種集会・自治会活動に積極的に参加して民生委員活動・地域資源等の把握に努め理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
ご家族からの話を聞いたり、利用者さんの情報を得ることに努めているが、全ての職員が地域資源等の把握をできてはいない。地域行事や活動により多く参加し、把握・理解を深める機会を増やすことが必要。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	8	4		13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	10			13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	8	3		13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	5	6		13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	本人・家族(介護者)や地域との関係が切れないように、周りにまで視界を広げ、必要な地域資源は活用しながら継続できる関わりは断ち切らないように支援出来ている。ご本人・ご家族とコミュニケーションをとって情報を得ながらこれまでの生活スタイルを理解して支援しています。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	独居の方や家族からの情報が得ることが難しい方々、自分から伝えることが困難な方々は、支援が入っていない時間帯の状況は予測でしかわからない事が多いため、ご本人の人間関係や今の暮らしに必要な地域資源等は理解しきれていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	ご本人だけではなく、ご家族との関わりや地域行事、自治会活動に参加する中で、ご本人のこれまでの生活や地域資源の把握に努め、理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 9 月 14 日 (18 : 30 ~ 19 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 日高・上園・三森・奥村・サトウ・本田・山田・武田・河野・高橋・保坂・花島・加賀 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	9 人	1 人	人	13 人

前回の改善計画	地域資源については積極的に情報を得て活用につなげる。情報については口頭と文章でわかりやすく的確に〈発信〉〈受け取り〉を行ない情報の交換・共有と認識の確認をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	ノート等で報告・発信し、伝達・情報の交換と共有・認識の確認ができている。皆で話し合い、完璧とは言えないが、積極的に地域資源の活用につなげている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		6	7		13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	6			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	7	6			13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	7			13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 話し合い、ご本人・ご家族の要望、状態に合わせた柔軟な支援が出来ている。ご利用者の状態やニーズの変化は報告し、状態に合わせた支援を行えている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源の知識や把握が不十分だったり、情報共有は出来ず適切な地域資源の活用ができなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ご本人だけでなく、ご家族の関わりや地域行事・自治会活動に参加する中で地域資源の情報を得て職員間で共有し理解を深め活用につなげて行く。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 14 日 (18 : 00～18 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 日高・上園・三森・奥村・サトウ・本田・山田・武田・河野・高橋・保坂・花島・加賀 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	10 人	人	人	13 人

前回の改善計画	地域イベント活動に参加しながら様々な情報を得ていくと共に、施設においても出入りしやすい環境を作っていく。外部との会議内容については議事録等を確認するなど意識を持って参加職員へ積極的に質問等をおこない把握に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域のイベントには積極的に参加できており、地域の方々にも施設のスペースを使って頂いたり、出入りしやすい環境作りをしています。会議内容については議事録を回覧し理解を深めています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	9	1		13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	11	1		13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	9	1		13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5	8			13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 施設のイベントに地域の方が参加されており、地域のイベントに積極的に参加しています。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 全ての職員がどのサービス機関や自治体・地域包括支援センターとの会議に参加しているか把握しきれておらず、地域イベントの情報についても情報不足があります。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 定着している地域イベントもあるが、情報不足のところもある為、地域の方々から情報を得て参加していく。施設内の啓示や議事録を確認してその他サービス機関等との会議について理解を深める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 14 日 (18 : 30～19 : 00)

7. 運営

メンバー 日高・上園・三森・奥村・サトウ・本田・山田・武田・河野・高橋・保坂・花島・加賀 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	10 人	人	人	13 人

前回の改善計画
<p>事一⑦事前に個々の職員から問題点や改善点等の意見を聴取し、自分の出した意見について事前に考えて会議の場で議題として発言していく共に、各担当ご利用者様の様子などを介護職員側から発言し改善事項や質問事項等について計画作成担当者からの意見や方法等の意見を出してもらいまとめていく形での会議形式としていく。</p> <p>「伝える・聞く・聞いてもらう」という意識を持ち、地域の方々とイベント等を通して事業所を知って頂き私たち職員も地域を理解していけるように心がけていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>地域でのイベントに積極的に参加することができました。又、施設でのイベントには地域の方々に参加して頂き理解が得られています。各自で利用者の様子や気付いた事、家族から得た情報を発信し、会議で話し合っています。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	6	5		13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	8			13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	9			13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	3	9	1		13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>利用者・家族・介護者、地域の方々からの意見や苦情は連絡ノートやご意見シートなどで対応し、職員間で情報を共有し対応策を検討して運営に反映されています。</p> <p>イベントなど地域と協働した取り組みができています。</p>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>本人と家族の意見が異なることもあり、全ての意見は反映することが出来ていない。</p> <p>事業所のあり方については、全体を理解・把握できていないし、職員の意見を吸い上げる場が少ないので、一職員としての発言は出来ていない。</p>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<p>職員全体会議や事業所会議の議事録を通して全体を把握し、職員の見解は意見シートや主任・副主任を経て発言をしていく。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 15 日 (17:00~17:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 日高・上園・三森・奥村・サトウ・本田・山田・武田・河野・高橋・保坂・花島・加賀 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	2人	0人	13人

前回の改善計画
研修や地域連絡会等は参加した職員がその内容を回覧したり会議の場で報告し、他の職員は学ぶ意識をもって実践の場でのスキルアップできるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
研修や地域連絡会は参加した職員がその内容を発信し、他の職員も学ぶ意識をもって取り組んでいます。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	6	7			13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	7	1		13
③	地域連絡会に参加していますか	2	9	2		13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	7			13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 施設内・外の研修で資格習得やスキルアップ・リスクマネージメントに取り組んでいます。 また、参加した職員が内容を回覧で発信したり、会議の場で報告をし、他の職員も学ぶ意識をもって取り組んでいます。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域・連絡会に参加した職員からの情報発信が不足しているため、周知できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域連絡会等に参加した職員が内容を回覧したり会議の場で報告し情報を伝達する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 15 日 (17 : 30～18 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 日高・上園・三森・奥村・サトウ・本田・山田・武田・河野・高橋・保坂・花島・加賀 NS

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	2 人	人	13 人

前回の改善計画
事-⑨プライバシー・個人情報については各個人がしっかりと意識を持つ。成年後見制度について再度職員間で周知し、把握に努めるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
成年後見制度について周知・把握を行っています。 個人情報の管理、プライバシーについては配慮に欠ける部分がありました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	1			13
②	虐待は行われていない	9	4			13
③	プライバシーが守られている	6	4	3		13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	7	1		13
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	7	3		13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	利用者の尊厳・人権に配慮し、身体拘束や虐待の介護・成年後見制度の活用が来ています。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	利用者の名前など個人情報が記載されているものの破棄の仕方など、職員の意識不足のため、配慮に欠ける場面がありました。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	個人情報の取り扱いについて、職員各個人が意識をもち、職員間で声を掛け合い管理を徹底する。破棄する場合は必ずシュレーターを行なう。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 翠耀会	代表者	理事長 津川 恵美子	法人・ 事業所 の特徴	顔なじみのスタッフにより、ご利用者様やそのご家族様等のニーズに適宜対応する為、必要なサービス〔通い／泊まり／訪問〕を柔軟に組み合わせ提供することにより、ご利用者様の地域生活を総合的に支援し、安心を提供致します。介護が中重度になっても住み慣れた地域で、これまで通りの生活を維持し、尊厳を持って「自分らしく暮らしたい」というその思いに応えて参ります。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 グリーンビル八千代台	管理者	日高 和枝		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	2人	4人	0人	1人	1人	1人	2人	2人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員全体の意見交換を行ない、活動や業務に取り組んでいく。法人ホームページでの情報開示、運営推進会議での個々のステップアップシートの説明、サービス評価の状況説明も順次行なっていく。	法人ホームページにおいて事業計画及び事業計画を掲載し、情報開示に努めると共に運営推進会議でサービス評価の状況説明が行えています。また、会議を通して職員間の意見交換を行ない、各業務等に取り組みました。	スタッフ同士連絡が良く取れている様子は良かったが「あまりできていない」という評価の方もいて、その評価について克服できたのか。	職員全体で話し合う場を設け、連絡ノートも使いながら活動や業務について共有できるように取り組んでいく。運営推進会議でサービス評価の状況説明等も行なっていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	環境整備や清潔への意識を常に持ち、ご利用者にとって居心地のいい場所であり、地域の方々も入りやすい空間作りに努めている。	毎日の清掃を行なうと共に季節感を取り入れた飾り付けを意識しています。	事業所も清潔でスタッフの方もとても対応がいいと思います。しっかりとした挨拶や服装の乱れがないので気持ちがいいです。	気持ちのいい挨拶、清潔な環境、居心地のいい空間作りに意識を持ち環境を整えていく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の文化センターや地域包括支援センターの協力を仰ぎ、広報誌やイベントのお知らせ等を置いて頂く。また、地域行事への参加も積極的に行ない、事業所を知って頂ける様努めていく。	地域包括支援センターや西北支会等のご協力を仰ぎ、イベントのお知らせなど情報を伝える事ができています。	地域や事業所のイベントにお互いが参加する機会が多くていいが、地域資源とは何かということ今一度認識し、その関わる団体の方々とのコミュニケーションをとり関係性を高めた方がいい。	日々の業務の中で、ご利用者の方々の地域資源を再確認していき、職員間で共有していく。また、地域や事業所のイベントでの交流も積極的に行なっていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域行事等に参加し、ご利用者の方々の住み慣れた地域での生活支援に努めていく。また、地域の自治会や民生委員等の話し合い、交流の場が継続して持てる。	地域行事等に積極的に参加し地域の方々には事業所を知って頂ける機会になり、お互いに地域を知ることができる交流も増えています。	利用者の方が地域に出る機会を多く作っている印象です。利用者以外のご近所の心配な方に対する周知がどのように行われているのか。	地域行事に参加し、ご利用者の方々の住み慣れた地域での生活支援に努めていく。また、地域の自治会や民生委員等の話し合いや交流の場で、意見・情報交換を行ない情報共有を図っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の方々に事業所の取組み説明を行ない、事例検討や意見交換の場として、活気あるものにし、地域での取組みを自治会・民生委員・地域の方々と共に進めていきたい。	地域の交流拠点となる為にサークル活動を行なっています。興味のあるテーマで気軽に集まっていたりしながら、その場で情報交換やご利用者との交流などが行われ活気あるものとなっています。	事業所の取組みがもう少しわかりやすく説明された方がいいと思う。地域の取組みの事例をもう少し具体的に説明してほしい。地域に対する要望があれば意見して頂きたい。	法人ホームページや広報誌での取組み紹介の継続、地域でのイベントや事業所で行なわれるサークル活動等を通して一緒に取り組んでいきたい。又、サロンやカフェを地域住民の方々との協力し、開催できるように、意見交換をしながら体制を整えていきたい。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の方々へ声掛けを行ない、施設の防災訓練・目的等の共有を図り、受託している福祉避難所としての機能理解や周知にも努めていく。	施設での防災訓練、地域の防災訓練への参加を行なってきましたが、地域の消防団、自治会等との訓練、目的共有認識をしっかりと持って取り組んでいく。	ある程度防災訓練の結果は活かされると思いますが、災害時完全な形でできるのかと心配。	日頃から防災について地域消防団、自治会等と取組み意識を共有し、地域防災訓練、施設の防災訓練へ参加していく。